

2024 年度 事業報告書



社会福祉法人ぶったあ福祉会

I 全体総括

淡路島北部を震源地とする「阪神・淡路大震災(兵庫県南部地震)」から、2025年1月17日で丸30年を迎えました。当時43歳だった私も73歳になり、これから“おじいちゃん”真っ只の中に入っていきます。震災以降は特に時の経つのが早いな〜と実感しながら、今も福祉の世界から抜け出せず、お世話になっています。

淡路島もこの30年の間にずいぶん変わりました。市町合併があり新しく3市が誕生しました。海岸線には賑やかなお店やホテルなどの宿泊施設ができ、身近な県立淡路島公園も大好きなゴジラなどキャラクターが住み着き観光客を呼び込んでいます。

一方福祉に目を向けると、聞こえてくるのは低賃金と人手不足の話です。島がにぎわうのは嬉しい事なのですが、福祉関係の人手不足は深刻な問題です。私達も職員不足や利用者不足に悩みながら、何とかやりくりしながらの運営です。人的に余裕がない福祉現場は虐待も生まれやすく、人を選び育てることも難しくなります。

障害福祉サービスの報酬も毎年改正され、基本報酬は実質減額され、加算頼みの傾向にあると思います。その一方、義務化され対応しなければならない事柄が増えていきます。毎年のように〇〇委員会を作るように通達があり、それに伴う研修もあります。規模の小さな事業所は、職員がかけ持ちで何らかの担当を受け持たなければなりません。

今年度はBCP(業務継続計画)の義務化が始まりました。災害や感染症等が発生した際にも事業を中断させない、早期復旧を図ることを目的とした計画です。今年の1月に政府の地震調査委員会から、南海トラフで想定されるマグニチュード8から9の巨大地震の今後30年以内に発生する確率を、これまでの「70%から80%」を「80%程度」に引き上げると発表がありました。阪神・淡路大震災後も、東日本大震災、熊本地震、能登半島地震と大きな地震が続いています。生命を守るためにも災害に向けての対策は必要なことはわかりますが…。

以前グループホームでコロナのクラスターが発生した時、個々の障がいの特性や支援に入れる職員が限られる中での対応に苦慮した経験があったからか、マニュアル作りの難しさを感じます。義務化されたから作ったのではなく、それが自分達にできるものかどうか検証し、見直して行くのが大事だと思います。そのためには心や時間の余裕がなくってはなりません。

2025年度からは、グループホームに対して「地域連携推進会議」の設置が義務化されます。構成員には地域の関係者は必ず選出とあります。「地域連携推進会議」的なものは、いずれ日中の事業に対しても義務化されるのではないかとされています。

これからは、災害においても、事業運営においても、地域との「つながり」は重要になって来ます。次年度は、「運営の安定と見直し」「地域とのつながり」を強く意識して取り組みましょう。

理事長 中谷勇一

Ⅱ 法人

1. 役員構成

(1) 理事・監事

- ・定数 理事 6 名、監事 2 名
- ・任期 2023 年 6 月の定時評議員会～2025 年 6 月の定時評議員会
- ・理事長 中谷勇一
- ・理事 小南廣之、中村明裕、長濱豊実、藤永憲、中谷秀子
- ・監事 加藤公朗、安藤眞一

(2) 評議員

- ・定数 7 名
- ・任期 2021 年 6 月の定時評議員会～2025 年 6 月の定時評議員会
- ・評議員 五百蔵聡、岡田有美、桑名泰広、中谷佳枝、平田國雄、福島幸、前羽小百合

(3) 評議員選任・解任委員

- ・定数 5 名
- ・任期 2021 年 6 月の定時評議員会～2025 年 6 月の定時評議員会
- ・委員 加藤公朗、安藤眞一、上野あけみ、西山満利子、伊郷真一郎

2. 苦情対応関係

- ・苦情解決責任者 中谷勇一
- ・苦情受付担当者 藤坂幸広
- ・第三者委員 海部伸雄、安藤眞一

3. 理事会・評議員会開催状況

(1) 理事会

回	開催日	内 容
第 1 回	2024 年 6 月 14 日	1. 開会挨拶 2. 定数確認 (定款第 9 条規程) 3. 議案内容 第 1 号議案 2023 年度事業報告書の確認 第 2 号議案 2023 年度決算書の確認 第 3 号議案 監事監査の報告 第 4 号議案 次回評議員会の開催日の確認 その他の報告事項 ・理事長の執行状況報告 (定款第 19 条 3 項)

第 2 回	2024 年 11 月 14 日	1. 議案内容 第 1 号議案 2023 年度当初予算の補正の確認 第 2 号議案 運営規定の改訂について 第 3 号議案 評議員推薦候補者について その他の報告事項 ・ 理事長の執行状況報告（定款第 19 条 3 項）
第 3 回	2025 年 3 月 22 日	1. 議案内容 第 1 号議案 今年度当初予算の第 2 次補正について 第 2 号議案 ・ 来年度の事業計画（案）について ・ 来年度の当初予算（案）について 第 3 号議案 理事、監事の任期満了に伴う改選について 第 4 号議案 監事監査の時期について その他の報告事項 ・ 理事長の執行状況報告（定款第 19 条 3 項）

（2）評議員会

回	開催日	内容
第 1 回	2024 年 6 月 26 日	1. 審議事項 第 1 号議案 議事録署名人の選出 第 2 号議案 2023 年度事業報告案の承認 第 3 号議案 2023 年度決算案の承認 第 4 号議案 監事監査の報告 その他の報告事項 ・ 理事長の執行状況報告（定款第 19 条 3 項）
第 2 回	2024 年 12 月 4 日	1. 審議事項 第 1 号議案 議事録署名人の選任 第 2 号議案 新任評議員の紹介 第 3 号議案 2024 年度当初予算の補正の承認 第 4 号議案 その他の報告事項 理事長の執行状況報告（定款第 19 条 3 項）
第 3 回	2025 年 3 月 29 日	1. 審議事項 第 1 号議案 今年度第 2 次補正予算の承認 第 2 号議案 来年度事業計画(案)の承認 第 3 号議案 来年度当初予算(案)の承認 その他の報告事項 ・ 理事長の執行状況報告（定款第 19 条 3 項）

4. 研修状況

開催日	開催場所	テーマ	主催者	参加者
2024 年 4 月 11 日	淡路市福祉会館	「ほっとかへんネットあわじ設立準備第 3 回たまご会議」	ほっとかへんネット設立準備会	中谷勇一
4 月 26 日	オンライン(ぶったあ福祉会)	R6 第 1 回サビ管連絡会議	淡路自立支援協議会	柳田幸宏 繁田晴美
6 月 5 日	しづかホール	令和 6 年度安全運転講習	兵庫県自家用自動車協会連合会	柳田幸宏
6 月 15 日	新淡路病院 3 階会議室	令和 6 年度第 1 回松下塾	淡路障害者生活支援センター	繁田晴美
6 月 17 日	北淡公民館	令和 6 年度夏期衛生講習会	淡路食品衛生協会	實活子
6 月 20 日	県立淡路特別支援学校	福祉サービス事業所合同説明会	県立淡路特別支援学校	柳田幸宏
7 月 4 日	福祉のまちづくり研究所	令和 6 年度サービス管理責任者実践研修	社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団	柳田幸宏
7 月 10 日	淡路市福祉会館	「ほっとかへんネットあわじ設立準備第 4 回たまご会議」	ほっとかへんネット設立準備会	中谷勇一
7 月 18 日	オンライン(ぶったあ福祉会)	R6 第 2 回サビ管連絡会議	淡路自立支援協議会	柳田幸宏
7 月 25 日	みんなの家(ぶったあ福祉会)	R6 第 1 回ぶったあ福祉会虐待防止委員会	ぶったあ虐待防止委員会	虐待防止委員
7 月 31 日	広田地区公民館	第 10 回保護者と教育・医療・福祉・健康連携セミナー	淡路障害者生活支援センター	繁田晴美
8 月 20 日	南あわじ市広田地区公民館	南あわじ市基幹情報交換会	南あわじ市基幹センター	繁田晴美
9 月 12 日	淡路市福祉会館	「ほっとかへんネットあわじ設立準備第 5 回たまご会議」	ほっとかへんネット設立準備会	中谷勇一
9 月 19 日	洲本総合庁舎	淡路地域障害者雇用就業支援ネットワーク会議	淡路地域障害者雇用就業支援ネットワーク	中谷勇一
10 月 3 日	神戸文化ホール	令和 6 年度社会福祉法人等研修会	兵庫県	中谷勇一

10月4日	新淡路病院3階 会議室	松下先生拡大学習会	淡路障害者生活支 援センター	繫田晴美
11月11日	淡路市福祉会館	「ほっとかへんネッ トあわじ設立準備 第6回たまご会議」	ほっとかへんネッ ト設立準備会	中谷勇一
11月21日	ぶったあ福祉会	みんなの家防災訓練	淡路広域消防組合	ぶったあ福 祉会
11月23日	吉備国際大学志 知キャンパス	理解促進研修～チー ムで支える意思決定 支援～	淡路障害者自立支 援協議会	柳田幸宏 繫田晴美 藤坂幸広
11月28日 29日	福祉のまちづく り研究所	サービス管理責任者 初任者研修	社会福祉法人兵庫 県社会福祉事業団	立木由佳
12月11日	オンライン	令和6年度兵庫県強 度行動障害支援者養 成研修(基礎研修)	兵庫県	繫田晴美
12月13日	オンライン	令和6年度兵庫県強 度行動障害支援者養 成研修	兵庫県	繫田晴美
2025年 1月20日	オンライン	令和6年度兵庫県強 度行動障害支援者養 成研修(実践研修)	兵庫県	繫田晴美
1月25日	神戸市障害者福 祉センター	2025年度人権シン ポジウム～震災30 年障害者、部落問題 のいまと災害の課題 を考える～	障害者問題を考え る兵庫県連絡会議	中谷秀子
2月17日	淡路市役所2号 館	令和6年度、相談支 援従事者育成研修	一般社団法人兵庫 県相模支援ネット ワーク	繫田晴美
3月6日	淡路市福祉会館	「ほっとかへんネッ トあわじ設立準備 第8回たまご会議」	ほっとかへんネッ ト設立準備会	中谷勇一
3月11日	淡路市役所大会 議室	淡路市地域福祉推進 協議会	淡路市	中谷勇一
3月11日	ぶったあ福祉会	学童合同避難訓練	淡路広域消防組合	学童合同
3月17日	淡路市防災あん しんセンター	権利擁護支援研修会	淡路市成年後見サ ポート室	繫田晴美

5. 職員状況（採用・異動）

	入職者		退職者	
	正規職員	非常勤職員	正規職員	非常勤職員
2024 年 10 月 31 日				女性 1 名
11 月 21 日		女性 1 名		
11 月 26 日		男性 1 名		
11 月 30 日				男性 1 名
12 月 20 日				女性 1 名
在籍人数	10 名	25 名		
2024 年	内 男性 8 名	内 男性 8 名		
3 月 31 日	女性 2 名	女性 17 名		

6. 行事・イベント状況

2024年

- ◆ 4 月 6 日(土) 「親子で楽しもう！」 東浦子育てセンター主催で、東浦事務所西庁舎戸外で、ライブ、ワークショップ、フリマがありました。販売に参加しました。
- ◆ 4 月 6 日(土)・7 日(日)「淡路島国営明石海峡公園『2024 年春のカーニバル』」販売
- ◆ 4 月 12 日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」福祉の庭花植え・園内散策・誕生日会
- ◆ 4 月 13 日(土)・14 日(日)「淡路島国営明石海峡公園『2024 年春のカーニバル』」販売
- ◆ 4 月 20 日(土) 「淡路島国営明石海峡公園『2024 年春のカーニバル』」販売
- ◆ 4 月 27 日(土)・28 日(日)・29 日(月)「淡路島国営明石海峡公園『2024 年春のカーニバル』」販売
- ◆ 5 月 3 日(金)・4 日(土)・5 日(日)「淡路島国営明石海峡公園『2024 年春のカーニバル』」販売
- ◆ 5 月 10 日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」芋苗植え・誕生日会
- ◆ 5 月 14 日(火) 「ぶったあ 1 日旅行」奈良金魚ミュージアムと奈良公園
- ◆ 5 月 18 日(土)・19 日(日)「スプリングガーデンショー2024in みんなの庭」販売と参加。主催が鶴崎コモンズ事務局です。
- ◆ 5 月 25 日(土) 「令和 6 年度淡路市立石屋小学校体育祭」見学。
- ◆ 5 月 25 日(土) 「兵庫ピープルファースト」三宮マルイ前でカンパ活動に参加。
- ◆ 6 月 14 日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」コスモスの種まき・誕生日会
- ◆ 6 月 21 日(金) 石小 2 年生の町探検→小さな店を訪問してくれました。
- ◆ 7 月 12 日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」七夕飾りを作ろう・お誕生日会
- ◆ 7 月 21 日(日) 「淡路市夏祭り」販売と参加しました。
- ◆ 7 月 29 日(月) 「源平フェス」があり、岩屋すこやかセンターで浜芝居が上演され見

て来ました。

◆ 8月5日(月) 津名支部東淡班教育研修担当の先生方がボランティアで来てくれました。

◆ 8月6日(火) 「淡路市児童発達支援センターひだまり」の子供達が「食堂ひとやすみ」で食事体験。

◆ 8月8日(木) 放課後デイサービス「そらのいろ」工房のパン見学と小さな店で買い物をしてくれました。

◆ 8月9日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」自己紹介カード作り・お誕生日会

◆ 8月22日(木) 東浦子育てセンターでの「ちびっこ夏祭り」に、販売参加しました。

◆ 9月9日(月) 「町ぐるみ検診」に行きました。

◆ 9月13日(金) 「淡路支援学校親子見学」がありました。

◆ 10月6日(日) 「社会福祉法人千鳥会 LEVN フェス」販売と参加しました。

◆ 10月11日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」自己紹介カードぶら下げ・じゃんけんゲーム・誕生日会

◆ 10月12日(土) 「がいな! ハピくるまつり」があり参加と販売しました。主催は、淡路市ボランティア市民活動センター岩屋・淡路市社会福祉協議会地域支えあいセンターいわやです。

◆ 10月12日(土)・13日(日)・14日(月) 「淡路島国営明石海峡公園『2024年秋のカーニバル』」販売

◆ 10月19日(土) 「2024年度岩屋地区「人権映画の集い 映画 =カピウとアパッポ〜アイヌの姉妹の物語」が、淡路市人権教育研究協議会岩屋支部主催であり参加しました。

◆ 10月20日(日) 「淡路島国営明石海峡公園『2024年秋のカーニバル』」販売

◆ 10月20日(日) 「2024 東浦ふれあいまつり &キッズフェスタ」+「キッズ フェスタ」が淡路市役所東浦事務所山側駐車場であり、販売参加しました。

◆ 10月21日(月) 「石屋小3年生パン工房見学と交流」

◆ 10月26日(土) 「第16回いちのみやの住民福祉まつり」が旧尾崎小学校グラウンドであり参加し、販売もしました。

◆ 10月26日(土)・27日(日) 「海峡公園秋まつり」販売

◆ 11月8日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」園内散策・誕生日会

◆ 11月9日(土) 「兵庫ピープルファースト明石公園ハイキング」参加

◆ 11月10日(日) 「聖隷病院健康フェスタ」があり参加し、販売もしました。

◆ 11月18日(月) 「石小3年生と交流(お店屋さんごっこ)」プレールームでありました。

◆ 11月30日(土) 「第15回淡路市社会福祉大会・第18回地域支援事業市民フォーラム」が淡路市立サンシャインホール であり参加し、販売もしました。

◆ 11月30日(土)&12月1日(日) 「“SDGs De クリスマス “In 鵜崎コモンズみんなの庭」販売と参加しました。主催は、鵜崎コモンズ事務局です。

◆12月1日(日) 「サンタクロースマラソン」が、洲本市社会福祉協議会主催であり参加しました。販売もしました。

◆12月7日(土) 「令和6(2024)年度 第20回淡路市人権を考える集い」が淡路市立サンシャインホールであり参加し、販売もしました。記念講演に、落語家の笑福亭松枝さんの~みなさんの笑顔が満開に~がありました。主催は、淡路市・淡路市教育委員会・淡路市人権教育研究協議会。

◆12月13日(金) 「国営明石海峡公園・園芸福祉」クリスマス会(松ポックリでツリーづくり・ビンゴでプレゼント)

◆12月14日(土) 「囲碁ボール」交流会~岩屋子ども教室の児童との交流~/淡路市人権教育研究協議会岩屋支部主催で岩屋公民館であり参加しました。

◆12月14日(土) 「ぶったぁクリスマス会」を「食堂ひとやすみ」で行いました。

2025年

◆1月18日(土) 「淡路市人権シネマ~くちびるに歌を上映~」が、淡路市立サンシャインホールであり参加し、販売もしました。

◆1月31日(金) 『石小祭』がありました。全学年が体育館で一斉に「クラスのお店」を開き、縦割りグループでお店を回ります。「ぶったぁ」も参加しました。

◆3月20日(木) 「淡路島国営明石海峡公園『2025年春のカーニバル』」販売

◆3月29日(土)・3月30日(日)「淡路島国営明石海峡公園『2025年春のカーニバル』」販売

◆3月30日(日)「関海事地域社会貢献企画『いい和屋一日限りの店!』」がありました。当日の売り上げを社会福祉協議会とぶったぁ福祉会に寄付してくれました。

Ⅲ 法人が運営する事業

- ◆生活介護事業
- ◆就労継続支援B型事業
- ◆共同生活援助事業
- ◆相談支援事業

◆生活介護事業

<事業概況>

自立した日常生活または社会生活を営む上で、支援が必要な利用者に日中活動の場を提供することを目的としながら、その中で、日常生活上の支援として、排泄及び食事の介助、創作活動又は生産活動の機会の提供、日常生活における相談を行いました。特に建物の中での支援だけではなく、本人の希望を聞きながらできるだけ外に出て体を動かしたり、社会参加の機会を作ってきました。

職員はメンバー一人一人とより良い関係を作りながら、支援をしてきました。

入院や通院の同行、薬の把握、お金の管理等、日中の職員の仕事も増えています。日々のメンバーの体調管理など課題もあります。

職員の充実とスキルアップは次年度も大きな課題です。

1. 職員配置（2025 年 3 月現在、以下同じ）

	管理者	サビ管	看護師	生活支援員	合計
常勤職員	1	1		1	3
非常勤職員			1	9	10
合計	1	1	1	10	13

2. 利用者状況

定員	登録者数	障害支援区分					
		区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6
20	11			1	5	4	1

(平均支援区分 4.4)

年齢別						性別	
20代	30代	40代	50代	60代	70代	男	女
1	2	3	3	1	1	9	2

(平均年齢 48.7 歳)

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4 月	23	225		
5 月	21	208		
6 月	21	223		
7 月	22	233		
8 月	21	205		
9 月	21	208		1
10 月	24	226		1
11 月	22	211		
12 月	22	212		
1 月	19	161		
2 月	20	198		
3 月	23	221		
計	259	2,531	0	2

◆就労継続支援B型事業

<事業概況>

利用するメンバーに対して、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の日常生活における相談などを行ってきました。

【授産活動について】

・「食堂ひとやすみ」

ホール・レジ・洗い場・料理づくり・掃除等の仕事があります。メンバーはそれぞれ得意なところを受け持ち仕事をします。

※メンバーが食堂の仕事に取り組みやすくするために、職員を3人体制にしています。

・「パン工房」

自主製品である食パン・菓子パン・カップケーキ・クッキー等を作ります。それぞれの工程があり、得意なところを担当しながら仕事を覚えています。

パンは主に小さな店での販売と予約注文方式をとっています。カップケーキやクッキーは、小さな店はもちろん、市内の観光施設や福祉施設等にも置かせてもらっています。

・「小さな店ぶったあ」

お店には自主製品のパンやカップケーキ、クッキーと、駄菓子や玩具も販売しています。「ぶったあ」を知ってもらうことや地域とのつながりの場としても大事なお店です。メンバーと共に盛り上げて行きます。

・「グループホームぶったあ」の掃除

草刈りを減らしたかわりにグループホーム「ここから」と「いろは」の掃除をさせてもらっています。居間・台所・居室・廊下・トイレ・ドアや窓をキレイに仕上げます。

※職員が率先して仕事に取り組む姿が大事です。

・「草刈り」

夏場の注文は時間のかかる所は断り、短時間でできる所だけにしています。

※無料で借りている建物等の草刈り等の管理も大事な仕事になります。→みんなの家（本部建物）の花壇と周辺・淡路市から借りている駐車場・食堂（ファミリーマート）周辺・グループホーム周辺・借りている山・レモンの木の土地

・「淡路市からの委託」

絵島の掃除と中道橋の花壇の水やりの仕事があります。岩のくぼみに長年の砂がたまって雑草が生えて来ています。草抜きやゴミ掃除と共に、少しずつ土を運び雑草が生えないよう努めています。

・「墓掃除」

件数は少ないですが、みんなで丁寧にお掃除をし、お花を供え、手を合わせます。お仕事をいただいたお礼も伝えます。

・「イベントでの販売」

いろんなイベントに参加し、お菓子やパン等を販売しています。出会いの場でもあり、メンバーも参加を楽しみにしています。販売は、工房の仕事量につながります。

・「市内配達」

淡路市内の公共施設、福祉施設、会社等に「ぶったあ」のカップケーキやクッキーを置かせてもらっています。毎週火曜日と木曜日に淡路市内と一部洲本市まで車で配達しています。

※配達先も減っています。今後、配達先の確保や配達の方法も変えて行く必要があるかも。

1. 職員配置（2025年3月現在、以下同じ）

	管理者	サビ管	作業指導員	目標工賃達成指導員	生活支援員	合計
常勤職員	1	1	1		1	4
非常勤職員				2	2	4
合計	1	1	1	2	3	8

2. 利用者状況

定員	登録者数	年齢別						性別	
		20代	30代	40代	50代	60代	70代	男	女
20	19	3	4	4	5	2	1	12	7

（平均年齢 44.3歳）

	開所日数	延べ利用者	入所	退所
4月	25	302		
5月	22	286		
6月	21	284		
7月	23	305		
8月	21	274	1	
9月	21	290		
10月	24	315		
11月	22	284		
12月	22	290		
1月	19	220		
2月	20	273		
3月	23	309		
計	263	3,432	1	0

3. 工賃関係

		2024 年度	2023 年度	差額
生産活動収入	自主製品販売	10,426,996	9,742,706	684,290
	委託事業	1,494,250	1,486,489	7,761
生産活動支出	当期仕入高	4,421,346	3,847,050	574,296
	その他	2,538,666	2,320,775	217,891
工賃詳細	工賃総額	3,298,970	3,254,930	44,040
	延対象者数(人)	3,432	3,426	6
	平均工賃月額	21,147	21,026	121

◆共同生活援助事業（グループホーム）

<事業概況>

グループホームを利用する障害者につき、主として夜間帯に、共同生活住居において入浴、排せつ及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の支援やその他の必要な日常生活上の世話を行いました。又、生活等に関する相談及び助言、就労先やその他関係機関との連絡を支援してきました。

利用者の高齢化もあり、病院に付き添う件数も増えています。通院や薬の把握、お金の管理等々、職員の仕事も増えています。職員の充実とスキルアップは来年度も大きな課題です。

大半の方が、元の家に戻るのが難しい人達です。休みの日の過ごし方など課題があります。ご支援とご協力をお願いします。

1. 職員配置

	管理者	サビ管	世話人	生活支援員	合計
常勤職員	1	1	3		5
非常勤職員			7	8	15
合計	1	1	10	8	20

2. 利用者状況

	定員	登録者数	障害支援区分					
			区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
いろは	6	5	1	1	2		1	
ここから	6	5			1	2	2	
歩歩	4	4				2	2	
合計	16	14	1	1	3	4	5	

	年齢別						性別	
	20代	30代	40代	50代	60代	70代	男	女
いろは	1		1	2		1	5	
ここから		2	2	1			4	1
歩歩				1	2	1		4
合計	1	2	3	4	2	2	9	5

(平均年齢 51.8 歳)

◆相談支援事業

<事業概況>

地域で生活されている障害をお持ちの方やその家族の総合窓口として、相談事業を展開しています。障害福祉サービスを利用するにあたり、ご本人がどんな生活をしたいか、どのようなサービスを使いたいのか、相談支援専門員がケアプランを作成しています。サービス利用開始後も定期的にサポートし、必要に応じてプランの修正や見直しを行います。

今後増加していく利用者への対応として、相談支援専門員の2人体制の配置をとることで、よりきめ細やかな支援の提供が実現できる。

1. 職員配置

- ・ 管理者（常勤職員） 1 名
- ・ 主任相談支援専門員（常勤職員） 1 名
- ・ 相談支援専門員（常勤職員） 1 名

2. 利用者状況

	障害者	障害児	左記内新規		延合計
			障害者	障害児	
4 月	2 4	1 1	2	1	3 5
5 月	2 6	1 2			3 8
6 月	2 2	1 3	2		3 5
7 月	3 1	1 4	1	1	4 5
8 月	1 9	1 9			3 8
9 月	2 8	1 1			3 9
1 0 月	1 5	1 7			3 2
1 1 月	1 6	1 4	1		3 0
1 2 月	1 7	1 3			3 0
1 月	1 2	1 2			2 4
2 月	1 7	1 8		3	3 5
3 月	1 6	1 8			3 4
合計	2 4 3	1 7 2	6	5	4 1 5

IV 2025 年度に向けて

私達は、障がいのある人が自ら望む地域生活を営むことができるよう、支援の一層の充実を目指したいと考えます。そのためにも、生活の場としての「共同生活援助」、日中の活動の場としての「生活介護」、仕事の場としての「就労継続支援 B 型」、相談先として「相談支援」のあり方を問いながら事業を進めて行きましょう。

障がいのある人に対する差別や偏見は虐待につながります。正しい知識を持って仕事に取り組みましょう。

・・・2025 年度も、一人一人を大切にし、助け合いながら、「共に生きる社会」を目指して行きましょう。